

町消防団幹部 叙勲・褒章

令和8年春の叙勲・褒章で、長島町消防団の町口孝治副団長（小浜）と竹上直登前副団長（山寺）、門元則文団長（蔵之元）が「瑞宝双光章」「瑞宝単光章」「藍綬褒章」をそれぞれ受章し、7月14日、川添町長に報告しました。

叙勲は5月11日に県庁講堂で行われ町口さんと竹上さんが出席し、褒章は同13日に総務省（東京都）で行われ門元さんが出席しました。



町口さんは、同叙勲で「瑞宝双光章」を受章しました。昭和52年4月から旧長島町消防団へ入団して以来、48年間（長島町含む）消防団活動を通じて町の防災防火のために尽力しています。

建設業に従事する特性を生かし、例年出水期前に土のう用の砂を確保し、各分団に土のうの作成を促進。緊急時に使用する

門元さんは、同褒章で「藍綬褒章」を受章しました。昭和62年4月旧長島町消防団に入団し町消防団長としての現在まで、38年間（長島町含む）消防団活動を通じて町の防災防火のために尽力しています。

建設業に従事する特性を生かし、例年出水期前に土のう用の砂を確保し、各分団に土のうの作成を促進。緊急時に使用する

竹上さんは、同叙勲で「瑞宝単光章」を受章しました。昭和55年4月旧東町消防団へ入団して以来、45年間（長島町含む）消防団活動を通じて町の防災防火のために尽力しました。

平成19年4月副団長に就任しました。常に団員と一心同体となつて指導掌握に意を注ぎ、全団員のアンケート実施を推進。結果を分析し、「入団し

多くの長島町消防団としてよくまとめ、その指導力により団員の教養訓練に力を注ぎました。令和4年、団員の強い推薦を受け消防団長に就任してからは、団運営に心身から取り組み、幹部だけでなく団員の意見が通りやすい運営を推進。鹿児島県消防協会評議員に就任し、積極的に助言するなど、鹿児島県消防の発展に寄与しました。

町口さんは、同叙勲で「瑞宝双光章」を受章しました。昭和52年4月から旧長島町消防団へ入団して以来、48年間（長島町含む）消防団活動を通じて町の防災防火のために尽力しました。

平成18年、町合併に伴う団再編で、旧長島町消防団の団長職を退き副団長として就任し、歴史の異なる2つの消防団を一つ

多くの長島町消防団としてよくまとめ、その指導力により団員の教養訓練に力を注ぎました。令和4年、団員の強い推薦を受け消防団長に就任してからは、団運営に心身から取り組み、幹部だけでなく団員の意見が通りやすい運営を推進。鹿児島県消防協会評議員に就任し、積極的に助言するなど、鹿児島県消防の発展に寄与しました。

——門元さんの消防団経歴——

- ・昭和62年4月 旧長島町消防団 入団
- ・平成31年4月 長島町消防団副団長 就任
- ・令和7年4月 長島町消防団長 就任

——竹上さんの消防団経歴——

- ・昭和55年4月 旧東町消防団 入団
- ・平成7年4月 旧東町消防団本部長 就任
- ・平成18年5月 旧東町消防団と旧東町合併 就任
- ・平成19年4月 長島町消防団本部長 就任
- ・平成19年4月 長島町消防団副団長 就任

——町口さんの消防団経歴——

- ・昭和52年4月 旧長島町消防団 入団
- ・平成3年4月 旧長島町消防団長 就任
- ・平成18年3月 長島町消防団副団長 就任
- ・令和4年4月 長島町消防団長 就任